

公表:令和6年3月15日

事業所名 ぱれっと北光

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	5			確認を行い、運営規 定上問題の無い間取 りで運営している。現 在特に問題は無いと 考えている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	5			施設内外ともに段差 が無い。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	5				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	5			ホームページにて公 表している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			5	第三者からの外部 評価は受けておら ず、現状では特に問 題ないと考えている。	今後必要に応じて適切で あるか判断して行きたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	5			月1回事業所内で研 修を行っている。	
適切な 支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	5				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			ミーティングにて意見 を出し合って立案して いる。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	5				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	5				

の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5				
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		5		学校との情報共有は保護者を通してのやり取りが多い。保護者が対応できない場合や直接やり取りが必要な事例があった場合に限り、学校訪問・相談を行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5			現在該当している児童がいないが、今後必要に応じて検討していく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			5	必要に応じて、就学前に利用していた機関との情報の共有を行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			5	現在該当する児童がいない。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5		おおぞら園や苦通連等、関係機関の研修や助言を受けている。	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5		放課後児童クラブや児童館との交流は行う事が難しいと考えているが、機会があれば今後交流したい。 また当事業所にも色々な特性の児童が在籍している為、障がいのない子どもと分類する事は難しいと考えている。	

	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5		市内でどこがその活動を担っているかわからないが、機会があれば参加したいと考えている。	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5					
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5		今後必要に応じて対応を行っていきたい。	
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				契約時保護者に対し、運営規定や契約内容の確認、重要事項の説明を行っている。	
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				必要に応じて面談等を行っている。	
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5		今後必要に応じて取り組みを考えていきたい。	
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5					
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5					
	㉘	個人情報に十分注意しているか	5					
	㉙	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5					
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5		個人情報保護の観点から、地域住民を招く事は難しいと考える。他の行事に参加する等検討して行きたい。	
	非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5				
		㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				年2回避難訓練を行っている。
㉝		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				会社全体で虐待防止研修を行っている。	
㉞		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5					
㉟		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5				保護者に確認し対応している。	
㊱		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5					

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。